

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 6 部門第 2 区分  
 【発行日】平成 18 年 1 月 26 日 (2006.1.26)

【公開番号】特開 2003-195590 (P2003-195590A)  
 【公開日】平成 15 年 7 月 9 日 (2003.7.9)  
 【出願番号】特願 2002-361872 (P2002-361872)  
 【国際特許分類】

**G 0 3 G 15/00 (2006.01)**

**G 0 3 G 15/20 (2006.01)**

【F I】

G 0 3 G 15/00 5 2 6

G 0 3 G 15/20 1 0 2

【手続補正書】  
 【提出日】平成 17 年 12 月 5 日 (2005.12.5)  
 【手続補正 1】  
 【補正対象書類名】明細書  
 【補正対象項目名】特許請求の範囲  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【特許請求の範囲】

【請求項 1】 印刷機内で移動する用紙に有用な装置であって、  
 第 1 ローラ及び該第 1 ローラとの間にニップを形成する第 2 ローラと、  
 出口開口に向う進行方向に沿って前記ニップの下流に、実質的に囲まれたローラ後方経路を定める手段と、  
 前記ローラ後方経路の大きさを増加させる開放手段と、  
 を含むことを特徴とする装置。

【請求項 2】 前記ローラ後方経路内での紙詰まり状態を検知するための検知手段をさらに含み、前記開放手段が紙詰まり状態の検出に応答して前記ローラ後方経路の大きさを増加させることを特徴とする請求項 1 に記載の装置。

【請求項 3】 前記ローラ後方経路を定める前記手段が少なくとも 1 つの可動表面を含む請求項 1 に記載の装置。

【請求項 4】 前記検知手段が前記ローラ後方経路の紙詰まり用紙に接触するように配置された部材を含む請求項 2 に記載の装置。